

## 島根県砂防ボランティアNEWS

NO. 118

## 持田公民館(納蔵地区) 防災実地研修会

日 時 令和2年12月6日(日) 9:00~11:45  
 活動箇所 松江市持田町持田公民館、および納蔵地区(実地研修)  
 参加人数 4人 (内協会員2名、松江県土整備事務所1名、事務局1名)

松江市持田公民館から依頼があり、納蔵(のうぞう)地区の住民を対象に実地研修(現地確認)と振り返り学習による意見交換を含めた、防災実地研修会を島根県松江県土整備事務所と協力し、開催しました。

土砂災害防止法を主とした事前学習の後、納蔵地区の危険箇所を現地で歩きながら確認し、可能な限り記録をしてもらいました。公民館へ戻り、警戒区域等の記された地図を基にラベルワークを行い、土砂災害の恐ろしさや日頃からの備え等を意見交換して頂きました。今後地域防災マップ作成に向け検討するとのことです。

(土砂法に関する事前学習)



(振り返り学習・意見交換)



**持田公民館だより**

令和2年12月25日発行 持田公民館 松江市東持田町61番地

(現地危険箇所等の確認)

## ○防災学習部実地研修会開催

12月6日(日)、土砂災害特別警戒区域の指定箇所が多い納蔵地区(東持田)で、島根県砂防ボランティア協会から2名の方にお越しいただき、実地研修を行いました。地区住民、自主防災隊隊長など23名が参加しました。「現在住宅がない区域については、危険区域の調査対象から外れているため、家を建てる時には、危険箇所かどうかの検討が必要である」との説明がありました。



手をつなごう! 砂防ボランティア